

【問題】	【POINT】
「交隣提醒」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●雨森芳洲●朝鮮の風俗や習慣を尊重すべきことを説いた。
「大和本草」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●貝原益軒●明の「本草綱目」を参考にしながら、独自の分類法に従って、動・植・鉱物を自己の具体的知識に基づいて効用などについて体系的に記述したもので、日本の本草学の基礎を築いた
「庶物類纂」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●稻生若水●博物学的本草学の大著で、彼の病死後の弟子の増補を含め 1000 巻に及ぶ。内容的には物産学的傾向が強く、これに影響されて以後の日本の本草学はしだいに博物学的色彩が濃くなっていった。
「塵劫記」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●吉田光由●割算・掛算を基礎とし、級数・根・体積・幾何図形までを平易な日常的例題で説いた。和算・算盤の普及に貢献し、江戸時代を通してもっとも読まれた本の一つとなった
「発微算法」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●関孝和●筆算による代数計算の基礎を確立●沢ロー一の著作「古今算法記」の中にある、天元術では解けない問題の解答法を明らかにした
「梨本集」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●戸田茂睡●歌論書であり、中世から近世にかけて行われた二条派歌学を批判し、「古今伝授の思想」や「制禁の詞」がいかに無意味かを論難・説明した
元禄小袖を説明せよ	●元禄期に、町方女性に流行した袖の長い小袖で、振袖ともいう。絞りと刺繍で模様を表した丸袖の小袖●人物・花鳥などの華麗な絵模様を特色とする友禪染(京友禪、加賀友禪)も、この時代に完成
「蘭学事始」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●杉田玄白●「解体新書」の刊行を中心に、蘭学導入の苦心談や興隆の機運を記したもの
「後見草」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●杉田玄白●鋭利な風刺のうちに滑稽と皮肉をもって世相を論評した
「西説内科撰要」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●宇田川玄随●日本で刊行された最初の西洋内科翻訳書で、それまで外科系志向であった日本の西洋医学は、内科系を加えて発展するようになった
「ハルマ和解」=「江戸ハルマ」の代表的訳者と内容を簡潔に説明せよ	●稲村三伯●日本初の蘭和辞典で、蘭学の発展を促した
「群書類従」の代表的編者と内容を簡潔に説明せよ	●塙保己一●日本の古代から江戸時代初期にいたるまでの古書を集成した叢書
「柳子新論」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●山県大武●朱子学の大義名分論の立場から幕府を批判し、勤王思想を主張
「男子女子前訓」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●手島堵庵●子供に心学道話を説く手引書
「日本外史」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●頼山陽●源平両氏から徳川氏まで、政権が武門に帰した由来を、史論をはさみつつ明らかにしたもので、勤王思想を主張して尊王論を鼓舞した
「自然真営道」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●安藤昌益●封建社会を厳しく批判し、階級制度に反対した。武士が年貢を収奪する社会を「法世」と批判し、万人が直接生産者で

	ある万人直耕の「 自然世 」を理想とした。
「 統道真伝 」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●安藤昌益 ●差別のない平等な世を理想とし、儒教・仏教を批判した
「 新論 」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●会沢安 ●尊王攘夷論の理論的支柱の一つとなった
「 舎密開宗 」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●宇田川榕庵 ●日本最初の化学書
「 北越雪譜 」の作者と内容を簡潔に説明せよ	●鈴木牧之 ●越後の雪の観察記録を中心に、雪国の 風俗・習慣 などを記述
「 菅江真澄遊覧記 」の内容を説明せよ	●旅先での 地理、風俗 を挿絵入りで記録した日記で、貴重な民俗資料
「 東洋道德・西洋芸術 」論の提唱者と内容	●佐久間象山 ●道德や社会政治体制の面では伝統を固持しつつ、科学技術の面では西洋のものを積極的に摂取しようとする思想
八月十八日の政変前後の尊攘派の挙兵 3 つ	●公家の 中山忠光 、土佐藩士の 吉村虎太郎 らが大和五条の幕府代官所を襲った 天誅組の変 ●平野国臣、公家の 沢宣嘉 らが但馬生野の幕府代官所を襲った 生野の変 ● 藤田小四郎 ら水戸藩尊攘派が筑波山に挙兵した 天狗党の乱
種痘所を簡潔に説明せよ	● 伊東玄朴 ら蘭方医が幕府の許可を得て開設したもので、種痘の普及を目的として 神田お玉ヶ池 に作られた医療施設。西洋医学の講習も行われ、江戸における西洋医学の拠点となった。 ※種痘所→西洋医学所→医学所→ … →東京大学医学部
講武所を簡潔に説明せよ	●幕府が列国軍隊の近代的装備に刺激をうけて設けた 武術修練所